

あれも、これも！ 普段の暮らしのその行動が流域治水！ ～2月22日「ミズベリング的流域治水シンポジウム@淀川」を開催～

国土交通省近畿地方整備局淀川河川事務所は、気候変動に伴い頻発・激甚化する水害・土砂災害等に対して、防災・減災が主流となる社会を目指し、これからの治水をみんなで考える場として「ミズベリング的流域治水シンポジウム」を開催します。

本シンポジウムでは、「流域治水」と「ミズベリング」を掛け合わせて、流域治水を身近に楽しく考えていただき、淀川流域の防災・減災につなげていきます。

1. 日時：令和5年2月22日(水) 13時30分～16時30分(13時開場)
2. 会場：イオンモールKYOTO Kotoホール
(京都府京都市南区西九条鳥居口町1番地)
3. 主催：近畿地方整備局 淀川河川事務所
4. 開催形式：会場・オンラインのハイブリッド開催
5. 定員：会場 - 150人(事前申込制、先着順)
オンライン - 定員なし
6. 内容：プログラムについては別紙のとおり

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、マスク着用、手指の消毒等の感染防止対策にご協力をお願いします。

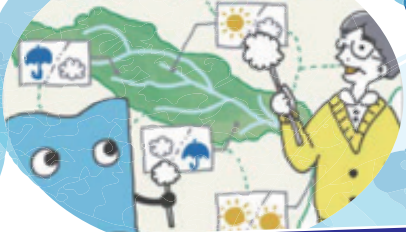
※発熱や咳が出るなど、体調がすぐれない方は、ご来場をお控えください。

<取扱い> _____

<配布場所> 近畿建設記者クラブ、大手前記者クラブ、京都府政記者クラブ

<問合せ先> 近畿地方整備局 淀川河川事務所
副所長 きたの北野 らいふう頼風 (内線204)
調査課長 たなか田中 ゆうた優太 (内線351)
電話 072-843-2861(代表) FAX 072-843-0915

流域天気予報



流域治水アート



防災遊びPJ



ソーシャルアクションデイ

あれも、これも！普段の暮らしのその行動が流域治水！



ミズベリング的 流域治水

風呂ためキャンペーン



流域酒場



シンポジウム@淀川

気候変動に伴い頻発・激甚化する水害・土砂災害等に対して、防災・減災が主流となる社会を目指すため、これからの治水のことをみんなで考えましょう！

YouTubeライブ配信
(後日アーカイブ配信)

参加者募集！
先着順！

現地参加 定員 150人

(参加無料、事前申込制)

日時

令和5年

2月22日 水 13時30分～16時30分 (13時開場)

会場

イオンモールKYOTO Kotoホール

(京都市南区西九条鳥居口町1番地)

プログラム

本シンポジウムでは、住民も含めた流域に関わるあらゆる関係者が水害に強いまちづくりを進める「流域治水」と、水辺をつくり育てる、水とまちの未来創造プロジェクト「ミズベリング」を掛け合わせた「ミズベリング的流域治水」として流域治水を身近に楽しく考えていただき、淀川流域の防災・減災につなげていきます

- 13:30 開会挨拶
- 13:45 話題提供「ミズベリング的流域治水とは？」
株式会社水辺総研 代表取締役/主任研究員 岩本 唯史 氏
- 14:05 基調講演「誰もが取り組める『小さな流域治水』」
滋賀県立大学環境科学部環境政策・計画学科
准教授 瀧 健太郎 氏
- 14:40 事例報告「流域治水にTRY」
東大阪市上下水道局下水道部計画課 主任 ^{おきむら}長村 翔 氏
- 15:00 パネルディスカッション「明るく楽しくみんなで流域治水」

ファシリテーター

- ◎ 岩本 唯史 氏 (水辺総研 代表)
- ◎ 瀧 健太郎 氏 (滋賀県立大学 准教授)

パネリスト

- ◎ 奥谷 崇 氏 (日本シティサップ協会 代表)
- ◎ 北村 美香 氏 (高槻市立自然博物館 (あくあびあ芥川))
- ◎ 近藤 美麻 氏 (大阪府立環境農林水産総合研究所 生物多様性センター)
- ◎ 長村 翔 氏 (東大阪市上下水道局 下水道部 計画課 主任)
- ◎ 田中 優太 氏 (淀川河川事務所 調査課長)



岩本 唯史 氏



瀧 健太郎 氏

新型コロナウイルス感染拡大予防のため、以下について予めご了承ください。

- ご来場の際は、マスクの着用、手指の消毒、検温等予防措置にご協力をお願いいたします。
- 発熱などの症状がある方は、来場をお控えください。
- 今後の新型コロナウイルス感染状況を踏まえ、開催の中止または開催方法、プログラム等の変更の可能性があります。

お問い合わせ

シンポジウム事務局(産経新聞社メディア営業局内)

TEL06-6633-9493(平日10時～17時)

あれも、これも！普段の暮らしのその行動が流域治水！

ミズベリング的

流域治水

シンポジウム@淀川

締め切り

2月14日(火)

必着

お申し込み方法

◎ 現地参加の方

WEB応募フォームから、またはハガキ、FAX、Eメールにて「淀川流域治水シンポジウム」係まで、郵便番号・住所、参加者全員の氏名、メールアドレス、電話番号を明記のうえご応募ください。定員になり次第、締め切らせていただきます。参加者には参加証をお送りさせていただきます。締め切りは2月14日(火)。

◎ オンライン参加の方

WEB応募フォームからお申し込みください。2月20日頃、視聴URLをお送りさせていただきます。(下記二次元コードからも可能です)

送信先

WEB応募フォーム ▶ <https://forms.gle/iqcD34cMLXnAFgsU6>

ハガキ ▶ 〒556-0017 大阪市浪速区湊町2-1-57

産経新聞社メディア営業局「淀川流域治水シンポジウム」係

FAX ▶ 06-6633-9590

Email ▶ o-kikaku@sankei.co.jp



申込者連絡先

〒	
ご住所	
(フリガナ)	
お名前	
メールアドレス	
電話番号	

参加者

複数名でご参加の場合は、参加される方の全員のお名前をご記入ください。

※ご記載いただいた個人情報については、本イベント以外で使用することはありません。